

平成21年度事業報告

社団法人日本山岳協会

事務局

- (1) 各種会議の開催
 - ア) 総会 5月17日(日)
臨時総会 3月14日(日)
 - イ) 理事会 第1回 5月17日(日)
臨時 11月15日(日)
第2回 3月14日(日)
 - ウ) 顧問懇談会 7月23日(木)
 - エ) 常務理事会 毎月定例(木)開催 (毎月常務理事会前に三役会開催)
 - オ) 全国参与会 10月25日(日) (第48回全日大会開催時、那智勝浦町・ホテル浦島)
 - カ) 事務局会議 随時
- (2) 出版・広報
 - ア) 登山月報 毎月15日の定期発行 第482号(4月号)～第492号(3月号)
 - イ) 新聞・ラジオ・テレビ・雑誌等への情報提供
 - ウ) 日山協ホームページのリニューアル(4月、2月) (<http://www.jma-sangaku.or.jp>)
 - エ) 日本山岳協会 標章等無償使用取扱規程の検討
 - オ) 第13回東京アウトドアフェスティバルへ出展参加 東京・池袋サンシャインシティコンベンションセンター、7/3(金)～7/5(日) 入場者数:18,926人(前年対比-1,563人)
- (3) 創立50周年記念事業の推進
記念事業実行委員会を立ち上げて記念誌編纂、記念事業、記念式典・祝賀会の準備に着手。
- (4) 事務局体制の整備
事務処理体制の整備と作業分担の明確化、10月よりパートタイム職員を1名雇用。
(社)日本山岳協会個人情報保護コンプライアンス・プログラムの策定
- (5) 2010年新春懇談会
1/16(土) アルカディア市ヶ谷「富士の間」 参加者総数137名 功労者表彰者 9名
- (6) その他
 - 第4回スポーツグランプリ 中村 保 氏 (表彰式:9/26)
 - 第59回日本スポーツ賞 GIRI GIRI BOYS スパンティーク峰登山隊 (表彰式:1/21)

2. 財政

- (1) 会計監査 4月27日(月)～28日(火)
- (2) 常務理事会において毎月の収支計算の報告
- (3) 中間決算見直し・予算の補正について 6/10(水)、10/28(水)

3. 普及・指導

(1) 指導

- ア) 国立登山研修所研修会の後援 (通年)
- イ) 公認山岳スポーツ指導者の養成(専門科目)
- ウ) 指導委員研修・委員総会 6/12(土)～13(日) 東京・晴海 参加者49名
- エ) 常任委員研修会 10/3(土)～4(日) 神奈川県山岳スポーツセンター
- オ) 登攀技術研修会(兼主任検定員講習会) 10/24(土)～25(日) 熊本県
- カ) 氷雪技術研修会(兼主任検定員講習会) 2/27(土)～28(日) 大山
3/20(土)～22(月) 富士山
- キ) 平成21年度公認スポーツ指導者等の表彰者推薦
菅野三知博氏(北海道)、阿部信一氏(新潟)、古島俊彦氏(長野)
- ク) 公認スポーツクライミング上級指導員養成講習会
6/20～21、7/4(神奈川) 33名参加
11/21～23(北海道・6名、福岡・20名)
- ケ) 検定基準書の印刷(300部)
- コ) 指導者規約及び規程集の印刷(300部)

(2) 遭難対策 遭難事故防止のための研究・指導及び実態調査

- ア) 遭難対策研修会兼委員総会 6/27(土)～28(日) 埼玉県上尾市
- イ) 全国山岳遭難対策協議会の共催(文部科学省他) 7/17(金) 東京 参加者約250名
- ウ) 山岳レスキュー指導者の養成(山岳レスキュー講習会)
(無雪期) 9/4(金)～6(日) 富山県・国立登山研修所
(積雪期) 1/29(金)～31(日) 群馬県・土合山の家
- エ) 遭難事故の調査研究「第6回山岳遭難事故調査報告書」作成
- オ) レスキュー講習講師派遣
6/20(土)～21(日) 新潟県、8/23(日) 広島県、9/27(日) 福井県、
10/24(土)～25(日) 三重県(東海4県合同)
- カ) UIAA登山委員会に青山副委員長を派遣
4/3(金)～4/5(日) フランス・シャモニー
11/11(水)～13日(金) インド・ニューデリー
- キ) 「トウムラウシ遭難事故を考える」シンポジウムの開催 2/27(土) (神戸市)

(3) 自然保護

- ア) 自然保護団体等と連携し、自然保護活動の推進
- イ) 常任委員現地研修会
4/4(土)～5(日) 新潟県・角田山
7/4(土)～5(日) 南アルプス・北岳 参加者12名
- ウ) 自然保護委員総会 11/7(土)～8(日) 愛媛県新居浜市銅山の里
22岳連(協会)から約120名参加

エ) 自然保護指導員制度の推進 (2010年3月31日現在、1468人)

オ) 全国環境月間(6月)の実施

カ) 環境庁・自然公園指導員制度への協力

・自然公園指導員の推薦

・自然公園ふれあい全国大会 (9/12、京都)

キ) 自然保護委員会指導員の手引きの増刷 (1000部)

ク) 山の野生鳥獣目撃レポート・プロジェクトの推進・試行

ケ) トレイルランの実態調査の検討

(4) 普及

ア) 中高年安全登山指導者講習会 (国立登山研修所他共催) の実施

・東部地区 (栃木県) 9/25 (金) ~9/27 (日) 参加者52名 (受講者23名)

・中部地区 (長野県) 9/25 (金) ~9/27 (日) 参加者60名 (受講者32名)

・西部地区 (大分県) 11/6 (金) ~11/8 (日) 参加者48名 (受講者22名)

・22年度実施に向けての開催準備 (22年度は山梨 (東部)、広島 (西部) の2地区)

イ) 第48回全日本登山体育大会 (和歌山・奈良大会) 10/24 (土) ~26(月)

和歌山・奈良県、紀伊山地・熊野古道 参加者329名

(5) ジュニア

ア) 第53回全国高等学校登山大会 7/31 (金) ~8/4 (火)

兵庫県・氷ノ山、鉢伏山、蘇武岳

イ) 「少年少女登山教室」 (国民スポーツ登山振興基金・ジュニア育成事業) (委託実施)

7月: 秋田、神奈川、兵庫、大阪、青森 8月: 神奈川、北海道、岩手、富山、岡山、
香川、三重、茨城、10月: 神奈川、広島、鹿児島 11月: 兵庫

ウ) 50周年記念事業「みんな集まれ! ジュニア登山教室in立山」実施に向けての準備

4. 競技

(1) 競技運営委員会

ア) 競技委員総会の開催 4/5 (日) 東京・岸記念体育会館

イ) 競技会の開催

①第5回山岳スキー競技日本選手権大会兼アジアカップ第2戦

4/4 (土) ~5(日) 長野県・梅池高原 参加者: 49名

②ボルダリング・ワールドカップ2009KAZO大会

4/11 (土) ~12 (日) 埼玉県加須市 世界18ヶ国から男子44名、女子30名

③第23回リード・ジャパンカップ新潟大会 (トキめき新潟国体リハーサル大会)

6/6 (土) ~7 (日) 新潟県上越市安塚区

④第12回JOCジュニアオリンピックカップ大会

8/14 (金) ~16 (日) 富山県南砺市・桜ヶ池CC 参加者246名

⑤第5回ボルダリング・ジャパンカップ

11/21 (土) ~22 (日) 埼玉県深谷クライミングヴィレッジ

全国から男子56名、女子27名の強豪選手が参加

⑥第6回アイスクライミング・ジャパンカップ

2/6（土）～7（日）群馬県川場村桐の木平キャンプ場 参加選手20名

※連日の降雪により、競技は決勝を中止して、予選の順位とした。

ウ) 国体山岳競技の主管

4/25（土）～26（日）新潟国体第1回基準会議、新潟県上越市安塚区

6/5（金）～7日（日）新潟国体第2回基準会議、新潟県上越市安塚区

9/5（土） 組合せ抽選会 岸記念体育会館

10/3（土）～.5（月）第64回トキめき新潟国体山岳競技 新潟県上越市安塚区

・国体選手ユニフォームに関する規程を制定

エ) ルートセッター全国研修会

8/10（月）～12（水） 富山県南砺市桜ヶ池CC 参加者15名

(2) 選手強化委員会

ア) 日本代表選手運営

代表の選考

イ) 代表選手の派遣結果

○ボルダリング・ワールドカップ第2戦、オーストリア・ハル大会 5/1～2

・男子：37位＝茂垣敬太（山口）

・女子：1位＝野口啓代（茨城）

○ボルダリング・ワールドカップ第3戦、オーストリア・ウィーン大会 5/29～30

・男子：13位＝堀創（宮城）

・女子：2位＝野口啓代

○ボルダリング・ワールドカップ第4戦、アメリカ・ヴェイル大会 6/5～6

・男子：8位＝堀創、20位＝竹内俊明（千葉）、28位＝大山史洋（愛知）

・女子：3位＝野口啓代

○ボルダリング・ワールドカップ第5戦、オランダ・アイントホーフェン大会

6/12～13

・女子：1位＝野口啓代

・男子：13位＝堀創（宮城）、20位＝茂垣敬太

※ボルダリングWC全5戦終了で、野口啓代が女子年間チャンピオンとなった。日本は国別で第4位（全32ヶ国）

○世界選手権中国青海大会、中国青海省西寧市 6/30～7/5

・男子リード：4位＝安間佐千（栃木）、8位＝新田龍海（神奈川）、13位＝松島暁人（宮城）、28位＝渡辺数馬（千葉）、35位＝伊東秀和（千葉）、52位＝樋口将裕（佐賀）

・女子リード：4位＝小林由佳（茨城）、8位＝野口啓代、33位＝梶山沙亜里（京都）

・男子ボルダリング：20位＝堀創、23位＝杉本怜（北海道）、25位＝茂垣敬太、25位＝村岡達哉（滋賀）、35位＝杉田雅俊（東京）

・女子ボルダリング：5位＝野口啓代、35位＝萩原亜咲（北海道）

※個人総合（リード、ボルダリング、スピードの合計）で野口啓代が優勝。

- ワールドゲームズ2009、台湾・高尾 7/16～20
 - ・男子リード：優勝＝安間佐千
 - ・女子リード：4位＝小林由佳
- 第8回アジア・ユース2009、カザフスタン・アルマティ 7/21～29
 - ・男子ユースB：1位＝小福田透（岡山）
 - ・男子ユースA：7位＝島谷溪亮（千葉）
 - ・男子ジュニア：9位＝山本貴範（鳥取）
 - ・女子ユースB：4位＝水口僚（岐阜）
- リード・ワールドカップ、スペイン・バルセロナ大会 8/8～9
 - ・男子：3位＝安間佐千
 - ・女子：7位＝小林由佳
- リード・ワールドカップ、オーストリア・イムスト大会 8/8～9
 - ・男子：4位＝安間佐千
 - ・女子：6位＝小林由佳
- ※9月8日現在、IFSC年間ランキング：安間3位、小林6位
- 世界ユース選手権、フランス・バレンス大会 8/27～30
 - ・女子ジュニア：15位＝梶山沙亜里、22位＝長谷川美玲、35位＝小川弥生
 - ・女子ユースA：23位＝大田理裳、37位＝山縣茜、47位＝平井悠希
 - ・女子ユースB：5位＝尾上彩、9位＝安田あと、15位＝小田桃花、22位＝水口僚
 - ・男子ジュニア：14位＝杉本怜、30位＝長谷川慎平、65位＝中村隆寛
 - ・男子ユースA：5位＝新田龍海、17位＝羽鎌田直人、23位＝樋口純裕、39位＝沼尻拓磨
 - ・男子ユースB：4位＝津守暁斗、10位＝村井隆一、21位＝新川裕希、26位＝山内誠
- アジア選手権、韓国・春川大会 8/28～30
 - ・女子ボルダー：1位＝野口啓代、11位＝萩原亜咲、12位＝高橋恵、13位＝榊原佑子
 - ・女子リード：2位＝野口啓代、9位＝榊原佑子、17位＝高橋恵
 - ・男子ボルダー：2位＝堀創、3位＝渡辺数馬、5位＝松島暁人、6位＝茂垣啓太、10位＝竹内俊明、16位＝大山史洋
 - ・男子リード：3位＝伊東秀和、4位＝松島暁人、5位＝渡辺数馬、9位＝伊藤剛史、12位＝小西大介
- リード・ワールドカップ、ベルギー・プールス 9/21～22
 - ・男子：6位＝安間佐千
 - ・女子：11位＝小林由佳、13位＝野口啓代
- アジアユースシリーズ香港大会 1/23～24
 - ・ジュニア女子：1位＝福田恭巳
 - ・ジュニア男子：1位＝島谷溪亮
 - ・ユースA女子：1位＝安田あと、3位＝水口僚、4位＝平井悠希、5位＝竹下瑛美李
 - ・ユースA男子：1位＝樋口純裕、2位＝山内祐樹、3位＝藤井快、5位＝橋場友祐、6位＝羽鎌田直人

ウ) 平成21年度和歌山県ゴールデンキッズ発掘プロジェクトの協力 8/29 (土) 和歌山市

(3) その他

1) 山岳競技各種大会等後援

ア) JFA日本選手権大会 (後援)

イ) 第1回ハセツネ30K大会 (後援) 東京都山岳連盟

ウ) 2009スポーツライミング四国ジュニアカップ (後援) 徳島県岳連

エ) 第17回日本山岳耐久レース (後援) 東京都山岳連盟

オ) 第10回全日本山岳スキー競技大会兼第30回秋田県山岳スキー競技大会 (後援)
秋田県山岳連盟

2) 中国・第2回全国青少年スポーツライミング選手権への協力

中国・武漢に篠崎喜信常任委員を指導者として派遣 (12/7~8)

5. 国際・海外

(1) 海外登山の普及と交流—海外登山奨励制度の実施—

・2009年海外登山奨励金交付隊がスパンティーク・ゴールデンピラーの登攀に成功 (英国ルート第3登) 同隊は第59回日本スポーツ賞 (読売新聞社制定) を受賞 (1/21表彰式)

・平成21年度海外登山奨励金交付登山隊は以下の3隊に決定

・松本CMC、ランタン・リルン東壁登山隊2010

・GIRI GIRI BOYS ラトック I 峰北壁登山隊2010

・富士山八合目太子館ガイドアラスカ登山隊2010

(2) 国際委員総会兼第28回海外遭難対策研究会開催

6/20 (土) ~21 (日) 静岡県静岡市清水区 参加者: 38名

(3) 第23回海外女性懇談会の開催

12/17(木) 東京・国立オリンピック青少年センター

「谷口けい講演会」で参加者91名と成功裏に開催

(4) 第48回海外登山技術研究会の開催

2/10 (水) ~11 (祝) 東京・国立オリンピック青少年センター 参加者: 78名

韓国からスパンティーク峰ゴールデンピラー登山隊をゲストスピーカーとして招請

(5) 国際山岳連盟 (UIAA)

・理事会 (欠席) 5/15~18

・理事会・総会 10/7 (水) ~12 (月) ポルトガル・ポルト 田中会長、笹生常任委員

(6) アジア山岳連盟 (UAAA)

・理事会 4/18 (土) 東京・田中会長、笹生、佐伯常任委員

・総会 10/23 (金) ~25 (日) 香港・青木委員長、笹生常任委員

※ 新会長・李仁禎 (リイジョン) 氏 (大韓山岳連盟会長)、JMAが理事国に復帰

(7) アジア山岳連盟新会長・李仁禎氏が来日され歓迎会を開催 11/26

6. 医 科 学

- (1) 日体協公認スポーツドクター養成支援、代表者協議会への出席
- (2) スポーツ障害予防の啓発
- (3) JISSにおけるクライミング・アスリートの体力測定（12月実施予定）
- (3) Official Standards of the UIAA Med.Comの全文翻訳の検討
- (4) UIAAマウンテン・コード2009の第13条（Use of supplementary oxygen in mountaineering）の翻訳
- (5) UIAA医療委員会へ堀井常務理事を派遣
11/16（月）～17（火） ネパール・カトマンズ
- (6) 日本登山医学会の「国際山岳認定医」認定制度立ち上げへの協力

7. アンチ・ドーピング

- (1) アンチ・ドーピングの指導啓発
 - ア) ドーピング防止研修会 7月22日（水） 岸記念体育会館
 - イ) 競技委員会ブロック研修会 1/23（土）～24（日） 四国（愛媛）
1/30（土）～31（日） 関東（群馬）
2/6（土）～7（日） 近畿（京都）
 - (2) ドーピング検査実施
 - ア) 4/12 ボルダリング・ワールドカップ2009KAZO大会
 - イ) 6/5 第23回リード・ジャパンカップ大会
 - (3) T U E（治療目的使用に関する除外措置）申請の支援
 - (4) ドーピング防止規程2010の整備
JMA規程の改定
-